

NEWS RELEASE

報道関係者各位



2016年12月21日
RPA テクノロジーズ株式会社

10年後、ホワイトカラーの47%の仕事がなくなる？ ホワイトカラーの労働生産性を画期的に改善する仮想的労働者のインパクト 『RPA 革命の衝撃』

2016年12月24日（土）発売開始 定価1,600円（税別）

RPA テクノロジーズ株式会社（本社：東京都港区）の代表取締役である大角暢之の著書『RPA 革命の衝撃』が2016年12月24日（土）より全国で発売開始となります。

「RPA」とは、これまで人間だけが対応できるとされてきた作業、もしくはより高度な作業を人間に代わって実施できるルールエンジンやAI、機械学習等を含む認知技術を活用した業務を代行・代替する仕組みとして注目されています。特に、人事・経理業務などで発生する定型的な事務処理業務を自動化する手段としてその可能性が期待されています。

本書では、欧米に端を発し、世界経済に大きなインパクトを与えることが予想される「RPA」という技術の解説から、業務改善事例、企業経営・組織運営に与える影響について、また、欧米とは別に独自の進化を遂げることが期待される日本型RPAの将来像について紹介しております。

■目次

プロローグ

第1章 RPA とはなにか？

第2章 欧米で進む RPA 革命最前線

第3章 RPA によって企業はどう変わるか

第4章 RPA 導入の実際とポイント

第5章 RPA 革命で変わる業界——そのケースメソッド

CASE1 オリックス株式会社

CASE2 キューアンドエーワークス株式会社

CASE3 ソフトバンク株式会社

CASE4 株式会社三菱東京UFJ銀行

CASE5 大手金融機関

第6章 進化し、活用の場を広げる RPA

第7章 日本型 RPA の未来

■書籍概要

著 書 : 大角 暢之

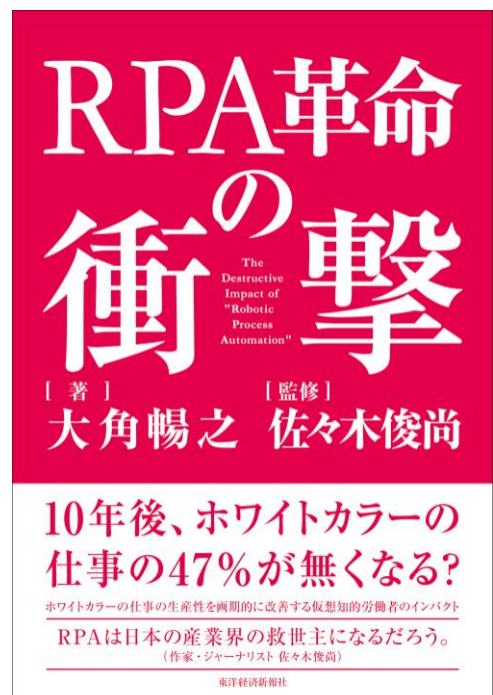
監 修 : 佐々木 俊尚

定 価 : 1,600円（税別）

初版発行 : 2016年12月24日（土）刊行

出 版 社 : 東洋経済新報社

仕 様 : 四六判 240ページ



■著者紹介： 大角 暢之 (オオスミ ノブユキ)

一般社団法人日本 RPA 協会 代表理事 / RPA テクノロジーズ株式会社 代表取締役社長
早稲田大学を卒業後、アンダーセンコンサルティング株式会社(現アクセンチュア株式会社)に入社。
2000 年オープンアソシエイツ株式会社を設立し取締役就任、ビズロボ事業部を発足し、「BizRobo!」
の商標登録を実施。2013 年ビズロボジャパン株式会社(現 RPA テクノロジーズ株式会社)を設立し代表取
締役社長に就任。2016 年 7 月一般社団法人日本 RPA 協会を設立し、代表理事に就任。

■監修者紹介： 佐々木 俊尚 (ササキ トシナオ)

IT ジャーナリスト

1961 年兵庫県生まれ。作家・ジャーナリスト。毎日新聞社で記者を務めた後、月刊アスキー編集部を
経て、フリージャーナリストとして独立。IT・メディア分野を中心に、執筆・講演活動を展開している。

【会社概要】

■RPA テクノロジーズ株式会社(<http://rpa-technologies.com/>)

- ・本社所在地：東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 13F
- ・設 立：2013 年 7 月
クライアント企業の新規事業に対する投資及びコンサルティングサービスを
手掛けるオープンアソシエイツ株式会社より、会社分割により 100%子会社として設立
- ・代 表 者：代表取締役社長 大角 暢之
- ・資 本 金：30 百万円
- ・事 業 内 容：コンピュータ、その周辺機器およびそのソフトウェアの開発、設計、製造、販売ならび
に輸出入業務/情報処理サービス業および、コンサルタント業務/情報提供サービス業/
マーケティングリサーチおよび各種情報の収集分析